

## 区民と区長のタウンミーティング概要

日 時	平成31年2月5日(火) 14時00分から16時00分
会 場	上鷺宮区民活動センター 洋室3. 4号
テ ー マ	ごみの発生抑制と資源化の推進
出席者 区 民	計 6人
区 側	区長 政策室副参事(基本構想担当) 鷺宮すこやか福祉センター所長 鷺宮すこやか福祉センター副参事(地域支援担当) 環境部副参事(ごみゼロ推進担当)
事務局	企画分野職員2人、業務マネジメント改革分野職員1人、ごみゼロ推進分野職員4人、上鷺宮区民活動センター職員2人
一 時 保 育	無
手 話 通 訳	無

テーマ「ごみの発生抑制と資源化の推進」**関係部署** **ごみゼロ推進分野**

**区長あいさつ**

「区民と区長のタウンミーティング」は、区長に就任してすぐに改革した事項のひとつである。グループディスカッション形式は、区の諸課題について区民とともに考える有効な手法であり、これまで7ヶ月実施してきたところでは、総じて好評を得ている。

本日は、「ごみの発生抑制と資源化の推進」がテーマであるが、中野区には清掃工場がないため、他区以上に積極的にごみの減量化の推進に努める必要があり、先頭を切って取り組んでいくべきである。最近、報道等においても、食品ロスがクローズアップされているが、食品ロス対策事業についても区は率先して取り組んでいく所存である。

本日は、日々感じている暮らしの課題等について忌憚のない意見をいただき、すぐに対応できる問題については、明日にでも取組に着手し、区政の改善に努めていきたい。

**各グループの発表概要**

**■食品ロスについて**

○賞味期限等の点においてはまだ食べられるが、自宅ではもう食べないという食品について、子ども食堂等に寄付できるシステムがあるとよい。

**■ごみの減量化について**

○ごみを減らす方法については、区民のみでなく、コンビニエンスストアや飲食店等の事業者も対象に、区から具体的な手法の提示があるとよい。

○先進的な取組を行う他区の事例等、参考になる取組について紹介することも、ごみの減量化推進につながる。

○区における取組についても、中野区独自に検討・実施をしなくても、23区が連携して行うことで効率的に進められるものもあるのではないかと。

**■雑がみの分別・出し方について**

○ダイレクトメールを含め、葉書については、雑がみとしてリサイクルが可能だといわれても、個人情報記載されたものゆえ、実態としては回収に出しにくい。

○雑がみに含まれる紙類の例示、雑がみの回収方法等について、区民への周知が十分とはいえない。

○町会の回覧はその頻度が高く、情報量が多いため、重要な情報を読み飛ばしている人も多く、また町会自体に加入していない人もいるので、回覧によるごみの分別の周知はあまり有効ではない。

○町会の集団回収に関して、町会に対して報奨金を支給することについては、町会に未加入ながら回収には協力している区民にはその恩恵が行き渡らず、公平性の観点から制度に疑問がある。

○資源回収をはじめとした地域活動について、今後も町会を単位として推進していくのかということについては、検討が必要である。

**■ごみと資源の集積所について**

○相続による分地により、元々、住宅が1軒だったところが10軒以上に増え、さらにどの家も、自宅の前がごみ集積所になるのを嫌った結果、集積所がなかなか決まらないということがあった。

○近年、外国人の居住者が増え、ごみの出し方について伝えようとしても言葉が通じないため、対応が難しい。

**■その他**

○ごみの問題以外についても上鷺宮地区の実情を知り、同地区の区民の声を聞いてほしいので、自由討議による「区長と区民のタウンミーティング」を早々に実施してほしい。

## 発表に対する区長のコメント

### ■食品ロス・ごみの減量化について

○食品ロス解消のため、家庭や店舗からまだ食べられる食品を提供してもらい、子ども食堂など有効に利用してもらえるところに届けるという取組があるが、現時点では当該食品の提供側と需要側をつなぐ機関がわずかしかないというのが実情である。

○近隣の杉並区では、最近、区が未利用食品を回収し、福祉施設・団体等に寄付する取組を始めたと聞いている。中野区においても区内の未利用食品を提供したい人と必要としている団体等をつなぐ取組ができるようになるとよいと考える。

### ■ごみと資源の集積所について

○今後、高齢化がさらに進むと、上鷲宮地区においては、地域の特性上、相続による分地が一層増えると考えられるので、分地によるごみの集積所のトラブルが発生しないよう、事前に関係者や関係機関と連携し、必要な対応をお願いしたい。

○区内の外国人数については、ここ数年で増加している。このような事情を踏まえると、言語や生活習慣の異なる外国人との間におけるごみの出し方等の問題については、これからますます増加・深刻化するだろう。

### ■その他

○上鷲宮地区においても、なるべく多くの区民にタウンミーティングに参加していただきたいので、テーマを設定しないフリーディスカッションの「区民と区長のタウンミーティング」を可能な限り早期に実現する。